

# 金属組織観察実習

## ～ 材料別編～

1日で学ぶ研磨や腐食の難易度の高い各種材料の  
観察試料作製と腐食

### 1日で学ぶ金属組織観察

長い間、職場を空けておけない現場技術者  
のための、1日で学ぶ「工具鋼系」、  
「チタン系」、「アルミニウム合金系」、  
「ステンレス鋼系」金属組織観察用  
試料作製と腐食方法

受講料 **20,000**円(税込、テキスト代込)

**9:00～17:00**

<海老名 会場>

第1回目 「工具鋼系」

令和 6年 10月 8日(火)

<溝の口 会場>

第2回目 「チタン系」

令和 6年 12月 5日(木)

<海老名 会場>

第3回目 「アルミニウム合金系」

令和 6年 12月 24日(火)

<海老名 会場>

第4回目 「ステンレス鋼系」

令和 7年 1月 28日(火)



# カリキュラム

9:00~10:00

各種材料の概要説明(講義)

13:00~16:30

包埋試料の研磨腐食(実習)

10:00~12:00

材料の切断および包埋(実習)

16:30 ~17:00

質疑応答

## 概要

金属材料の力学特性の違いは、金属組織と密接な関係があります。そのため、光学顕微鏡による金属組織観察の結果には、基礎的で重要な情報が多く含まれており、破断面観察、硬さ測定と併せて故障解析の重要な手法の一つです。

本研修では、長い間現場を離れられない実務担当者向けに研磨や腐食の難易度が高い材料について検鏡試料の作製や腐食について情報提供を図り、実務のエッセンスの習得を目指します。第1回目は「工具鋼系(SKH51、SKD11、SKD61より2鋼種選択)」、第2回目は「チタン系(Ti2種、64Ti)」、第3回目は「アルミニウム合金系(A6063T6、アルミ鋳物(予定))」、第4回目は「ステンレス鋼系(SUS304、SUS316L(予定))」を取り上げます。

### こんな方におすすめ

多忙な金属組織観察実務経験者で、なかなか職場を留守にできないが、短時間で新しい研磨剤の情報や効率的な研磨、腐食の実際を経験し、習得したい方。

## 申込要綱

会場 第1、3、4回 KISTEC 海老名本部(海老名市下今泉705-1)

第2回 KISTEC 溝の口支所(川崎市高津区坂戸3-2-1  
かながわサイエンスパーク東棟1・2階)

定員 2名(各回、1企業1名様までとさせていただきます)

研修費用 20,000円(税込、テキスト代込)

- 重要
- ・申込締切後、受講決定者には受講料請求書等の必要書類を郵送いたします
  - ・やむを得ない事情により、日程・内容等の変更や中止をする場合があります
  - ・保証書に必要事項をご記入のうえ、参加日当日にお持ちください

## お問合せ先

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)

人材育成部 産業人材研修グループ

〒243-0435 海老名市下今泉705-1

TEL 046-236-1500

E-mail sm\_sangyoujinzai@kistec.jp